

## アミノ酸分析申込書

研究基盤総合センター センター長 殿

下記のとおり分析願います。なお、分析結果の取り扱いについては、筑波大学研究基盤総合センターオープンファシリティ推進室登録機器共同利用等に関する細則を遵守します。

記

|                    |          |                |
|--------------------|----------|----------------|
| 申込番号               |          |                |
| 利用者                | 所属       | 系 / 域、専攻 / 学類  |
|                    | 職名 / 年次  |                |
|                    | 氏名       |                |
|                    | 内線 / TEL |                |
|                    | メールアドレス  | .tsukuba.ac.jp |
| 利用責任者<br>(費用振替責任者) | 所属       | 系 / 域          |
|                    | 職名       |                |
|                    | 氏名       | 印              |
|                    | 内線 / TEL |                |
|                    | メールアドレス  | .tsukuba.ac.jp |

|                                |                         |  |
|--------------------------------|-------------------------|--|
| 検体数                            |                         |  |
| 試料の種類                          | 生体試料 ・ 加水分解試料 ・ その他 ( ) |  |
| 試料の内容、前処理方法等、検体番号ごとに詳しく記入ください。 |                         |  |
|                                |                         |  |

以下分析部門で記入

|             |          |       |  |      |  |
|-------------|----------|-------|--|------|--|
| 受付          | 令和 年 月 日 | 係確認   |  | 受付番号 |  |
| 受託の可否 (可・否) |          | 否の理由  |  |      |  |
| 分析期日        | 令和 年 月 日 | 分析者氏名 |  |      |  |
| 分析結果受領      | 令和 年 月 日 | 受領者署名 |  |      |  |

(申込上の注意及び関連細則は裏面)

<申込上の注意>

- 1 年次は D3、M2、B4 等と略記すること。
- 2 利用責任者の氏名欄は署名又は記名押印すること。
- 3 電話は研究室等の番号（大学の内線電話番号）を記入すること。
- 4 分析試料ごとに、検体番号・氏名を必ず記入すること。
- 5 試料の調整は、原則として日本電子の調整方法に従うこと。
- 6 測定は受付順に行うが、1 回の申込数が多い場合は、間に別の試料を測定することがあるので、承知しておくこと。
- 7 分析試料は 1 検体につき 300  $\mu$ L 以上とします。
- 8 試料の種類が異なるときは、別の申込書に記入すること。
- 9 記入個所に不明な点がある場合は、受け付けないことがあります。
- 10 サンプルとオリジナルデータは、必ず分析部門窓口に取りに来ること。